

夜を彩る かわいいサンタ

かわいらしいサンタの歌声と電飾が、街なかの夜を彩りました



上 進行役を務めた久慈高校長内校の
澤里佳恵さん（左）と植野郁美さん
中 3人で仲良くボタンを押して点灯
下 土風館周辺は青や白の電球で美しく

11月26日、やませ土風館周辺を約2万球のLED電球で彩る「街なかクリスマスイルミネーション」が始まりました。同日の点灯式には門前保育園ぞう組の23人と保護者など約70人が参加。夏は北限の海女クラブとして活躍した高校生2人の進行により、同園の関美里ちゃん、田表日和ちゃん、櫻澤正悟くんの3人がボタンを押して電球を点灯させました。点灯後は園児がハンドベルの演奏や合唱などを披露。園児のかわいらしい姿と美しい光景に参加者からは大きな拍手が沸き起こりました。点灯は3月11日まで。まちがより元気で明るくなるようにと願いを込め、17時から22時まで点灯されます。

もうクリスマス!

上手に発表ができてうれしい!きれいだし、サンタさんの服も着れて、もうクリスマスが来たみたい!



秋山 幸太郎 くん
(門前保育園)

INTERVIEW

すっごくきれい!

寒かったけど、みんなと一緒に楽しかったです!ピカピカしてすっごくきれい。また遊びに来たいです!



宮澤 葵 ちゃん
(門前保育園)

元気を願い2万球

街なかクリスマスイルミネーション

1球だけある赤色の電球。見つけると願いがかなうというウワサも...



編集後記

▶平成24年のスタート。みんなの思いが一つになり、さらに前に進んでいければとの願いを込め、復興支援ポスター撮影会での集合写真を表紙にしました▶つらく、悲しいことが、あまりにも多過ぎた平成23年ですが、振り返ると、人の力強さや優しさが際立った年のようにも感じます▶震災の被害を乗り越えようとする皆さん。そして支えようとする皆さん。取材を通して、人が持つ力の大きさを実感し、何度も心を打たれました▶今回の座談会もその一つ。対談者が発する一つ一つの言葉から大きな力を感じました▶いろんなものを乗り越えて迎えた平成24年。今年が皆さんにとって良い年になることを心からお祈りします。(八重桜)



大澤 虹こ ちゃん(5歳)
大澤重城さん、恵さんの長女と次女(寺里)

あず 空珠 ちゃん(2歳)
大澤重城さん、恵さんの長女と次女(寺里)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎02-2116)に郵送ください。写真はお返しします。